▼教員数(職別)

2026/5/1現在

区分	教授	准教授	講師	助教	助手	計
人間発達文化学類	52	22	1	0	0	75
行政政策学類	19	13	0	0	0	32
経済経営学類	18	12	0	0	0	30
共生システム理工学類	34	21	2	2	0	59
食農学類	18	16	4	1	0	39
センター等	11	12	3	5	0	31
計	152	96	10	8	0	266

▼教員の男女別構成員数

※上段()書きは外国人教員数

教授		准教授		講師		助教		計		女性比率
男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
(7)	(1)	(6)	(2)	(0)	(0)	(2)	(0)	(15)	(3)	
132	20	74	22	6	4	6	2	218	48	18.0%

▼教員の年齢構成

※年齢は年度末年齢

年齢層	教授	准教授	講師	助教	助手	計	割合
～29歳	0	0	0	3	0	3	1.1%
30～39歳	0	20	7	4	0	31	11.7%
40～49歳	17	55	3	0	0	75	28.2%
50～59歳	64	16	0	1	0	81	30.5%
60歳～	71	5	0	0	0	76	28.6%
計	152	96	10	8	0	266	100.0%

【機密性１情報：人事課】

大学として中長期的に目指すべき理想の年代構成について

令和 6 年 9 月 30 日
改正 令和 7 年 9 月 3 日
改正　令和 8 年 9 月 8 日
教育研究院会議　承認

福島大学における教育研究の活力を維持・進展させるために、年代構成等の偏りによる組織の硬直化を避け、持続可能な組織運営体制を構築することを目指し、人事給与マネジメント改革の一環として、適正な年齢構成の目標値を定めるものとする。

本目標値は、現状値や今後の自然変動要因（年齢の年次進行、定年退職、採用等）、学士課程改革に向けた人事方針、理想の年代構成の実現に向けた人事給与施策の実施、本学の財務状況などを踏まえ、設定したものである。

なお、本目標値は必要に応じて適宜見直しを図るものとする。

目標：令和 16 年度までに若手教員（40 歳未満）比率を 25%以上とする。

年代	40 歳未満	40 歳～49 歳	50 歳～59 歳	60 歳以上
目指すべき理想の年代構成	25%	30%	30%	15%
R6.5.1 現在の年代構成	13.6% （12.8%）	27.9% （32.4%）	29.8% （36.1%）	28.7% （18.7%）
R7.5.1 現在の年代構成	13.6% （12.7%）	30.2% （32.7%）	28.3% （32.7%）	27.9% （21.8%）
R8.5.1 現在の年代構成	14.8% （12.7%）	28.9% （32.3%）	29.3% （34.1%）	27.0% （20.9%）

※本務者（１週間の所定労働時間が 30 時間以上、かつ任用期間が実態として１年以上継続することが明らかである特任教員等含む）。学長、副学長は含まない。

※上記の表中下段（）内の数字は、正規教員のみの年代構成を示したもの。